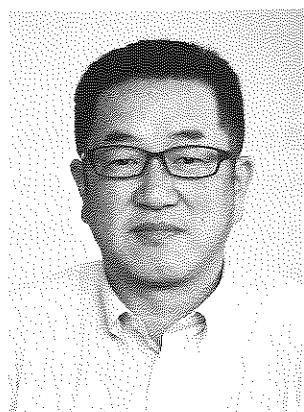


# 組合員 訪問

湘南地区

## 株式会社 アジア運輸

今回の組合員訪問は、会社設立当初から当組合にご加入いただき、長きに亘り組合員としてご協力いただいている株式会社アジア運輸の矢野社長と杉山副部長をお訪ねしお話を伺いました。



会社概要

設	立	昭和58年3月
本	社	茅ヶ崎市芹沢
従	業	員数 292名
組	合	加入 昭和47年4月
契	約	台数 45台

矢野 浩幸 代表取締役社長

—アジア運輸の生い立ちについて教えてください。

■矢野社長 父である現会長が別の運送会社をアジア運輸と改称し設立したのが昭和58年です。精密機械部品メーカーや大手鉄鋼材関係のお客様の仕事を中心にお取引きさせていただいております。

設立当時から、常にお客様目線を大切にし、お客様のお役に立てること、トータル物流サービスを目標に掲げ輸送業・倉庫業・荷役業と企業力を磨いてまいりました。

私は同じ湘南地区の別の運送会社で5年ほど勤務したのち、アジア運輸へ入社しました。ドライバーや総務関係、営業関係など業務を幅広く学ぶ中、関東圏をはじめ各営業所の開設に携わりました。

社長就任は平成26年2月ですので、まだ最近のことですね。

—本社の他、営業所を全国展開されていますね。

■矢野社長 お客様とのお付き合いの中で徐々に広げさせていただき、現在茅ヶ崎市の本社営業所の他、福島、群馬、埼玉、大阪、福岡の5府県に営業所を開設、静岡他3つの事業所を展開しています。総延べ敷地は18,000坪を超えます。

当社は真のロジスティクスパートナーを目指すことを企業理念に掲げ、輸送・保管・荷役といった物流に不可欠な業務をトータルに遂行できる能力を高めることに注力しております。お客様の物流機能を一手にお



引き受けし、大量・多品種の商品を適切に管理・保管、必要に応じてスムーズに出荷し、物流の効率化を目指しています。全てのドライバーには運転だけではなく、多様な荷物を効率よく運ぶために、フォークリフト作業もできる多能工化をはかっています。

現在の保有車両はトラック89台、フォークリフト133台です。工場構内運搬業務にも力を入れており、お客様の構内で荷役作業をしているフォークリフトもあります。倉庫内では昼夜フォークリフトが稼働しますので、自社内で教育を行い構内事故の根絶に努めています。

——広範囲に営業拠点や物流倉庫があることから、長距離ドライバーも欠かせませんね。

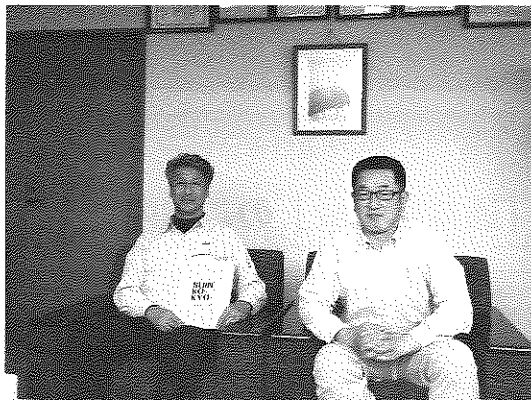
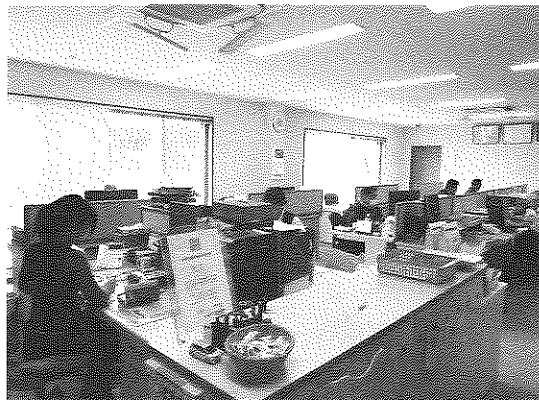
■杉山副部長 拠点間を結ぶ夜間運行を伴う長距離輸送もありますが、地場の荷主先とのルート便をはじめスポット輸送にも対応しています。各グループごとに、適宜運行管理者の判断で乗務を振り分けます。また、拠点地域の各トラック協会に加盟し、地域ごとの交流をはかるとともに、年2回の健康診断などドライバーの健康管理にも努めています。

■矢野社長 国が進めている働き方改革関連法案でも取り上げられている時間外労働等の問題についても、長距離ドライバーを必要とする当社は、福井県で2月に発生した大雪の影響による長時間立往生のように、道路状況が大きく影響してきます。自動運転技術の発展や第2東名でのトラック隊列走行実用化は、当社にも影響を与える問題だろうと、その動向に注目しています。

——事故防止への取り組みを教えてください。

■矢野社長 各拠点の責任者が2か月に一度、本社にて安全も含めたミーティングを行い、年に2回、上期下期には各拠点の担当者による安全品質会議を行っています。各会議にて話し合われた内容を現場に持ち帰って浸透させます。また、社内独自の教育プログラムとして、ドライバー向け、新人向け、職場リーダー向けと3種類の実践教育講座を開催しており、外部講師等も招いて実施しています。

■杉山副部長 当社はフォークリフトを多く保有していますので、構内に独自コースを設け実技講習も実施しています。



■矢野社長 輸送中の事故の削減の他、構内作業中の事故削減、納入の不具合ゼロ件目標など、社内で安全品質方針を策定し、品質の維持向上や環境へも配慮することを心掛けています。

平成17年に本社にてISO9001（品質マネジメント）、14001（環境マネジメント）を取得し、優良安全事業所認定制度（Gマーク）は車両のある全ての拠点で取得しました。

■杉山副部長 事故が発生した場合は、配車担当者がデジタコやドラレコで分析を行い、各拠点の責任者を交えて再発防止策が練られます。また、安全品質会議等で取り上げ会社全体での意思疎通をはかっています。

——今後の展望について教えてください。

■矢野社長 昨年改正された標準運送約款により業界の問題点が一つクローズアップされ世の中に認識いただけたことは良かったと思います。事業者だけの問題ではなく、お客様とよく話し合って適切に判断していくことですが、そのような課題も踏まえ、いずれにしても、これからもお客様と共に、常にお客様のために努力し、役に立つ提案を行い、事業を継続・拡大していければ良

いと考えています。業界の人手不足は深刻ですが、物流が滞っては世の中が回らなくなります。大切な役割を担っている自負と責任をもって、今後も信頼される会社を目指してまいります。

平成24年3月に新社屋となった本社はとても綺麗で整理整頓も行き届いており、壁に掲げられた多くの賞状や会社の基本方針、安全のぼりなどに見守られ、アジア運輸の規模の大きさ、今後も続くご繁栄の姿を垣間見させていただきました。

本日はお忙しいところ、貴重なお話をありがとうございました。

株式会社 アジア運輸  
基本方針

- ① 安全と品質を重視した活動
- ② 環境を含む、コンプライアンスの遵守
- ③ 物流のプロ集団としての自覚
- ④ 財務体質の強化
- ⑤ コミュニケーションの充実

代表取締役